

2017年 日ペルー商工会議所 新年会 株丹大使挨拶

2017年1月26日

新年あけましておめでとうございます

大使館として、あるいは日本政府として、予定しておりますこと、考えておりますことを2, 3申し上げます。

まず、2月に、ペルーのビスカラ第一副大統領に訪日して頂きます。昨年は総理の公式訪問も APEC もあり、空前ともいえる日本からの要人のご訪問が続きました。今度は、ペルー側の要人に日本をご訪問頂きたいと思っています。ビスカラ副大統領は運輸通信大臣であり、この両分野は戦略的パートナーシップに相応しい協力関係を構築できる分野です。具体的な成果につながる実り多いご訪問となるように、詳細を調整しております。日本政府が大変重視しているご訪問です。

一方、ペルー国内では、ICT 物流実証、光ファイバー、地デジなどをテーマにして、2月下旬から3月中にかけて、イベントを続けて参ります。ペルー運輸通信省と相談の上、この期間を「日ペルーICT 協力強化月間」と題して、こうした取組を実施します。一昨年の後半ぐらいから昨年の中半までは、JICA、総務省、国交省などの支援も得て、公邸の利用を含めて、最低でも月に一回のペースでセミナー等の開催ができておりました。APEC のためとはいえ、半年程度ブランクが生じてしまい、大変残念に思っております。あらためて、取り組んで参りますので、ご期待頂きたいと存じます。

大使館自体としても、少しずつですが、変えていくことをはじめています。一例を申し上げます。昨年、大使館ホームページの経済部分を改定しました。ペルーの経済概況、月例経済報告の他、日本やペルーの関連機関が提供する、投資や貿易をはじめとする各種情報やデータ、また、日本企業支援等についてご案内しておりますので、一度ご覧頂ければ幸いです。

トップページから入って、新着情報とは別に、経済・開発協力という欄をクリックしていただき、さらに出てきた画面の経済の中で「こちら」とあるところを再度クリックいただくと出てきます。なお、今申し上げた部分は、日本人の方に見ていただくことが前提のページですので、日本語の方のだけの改正になっておりますことご理解いただければと思います。

これまでも情報発信については、着任以来大使館としての行動は必ず新着情報という形で、写真入りで発表していく、挨拶したらそれも出す、スペイン語ではFACEBOOK等SNSでも出す等やってきたのですが、内心、まだまだと思うところもあります。

役所の仕事は、単にやればよいのではなく、やっていることをきちんと皆さんと共有しないと価値が下がります。この経済関係の部分をご覧頂き、形式だけではなく内容を含め改善した方がよい点や、またホームページに限らず、ご要望やご提案をできるだけ、具体的に頂戴できれば、さらに取り組んでいきます。どしどしご注文ください。

最後に、私ども大使館では、去年の安倍総理の公式訪問での成果を踏まえて、目標を定めて、仕事にとり組んでおります。簡単にご紹介します。

- 経済関係の強化，特に日本企業の進出促進に重点を置く。
- 租税条約の締結に向けた協議が早期に進展するように努める。
- OECDの高いスタンダードを目指すペルー政府の政策改革努力を支援する。
- 日本からペルーへ，およびペルーから日本への新規貿易品目が増えるよう努める。
- 日本企業への積極的な情報提供を行う。

ビジネス環境整備小委員会の早期開催などにも取り組まないといけません。

日秘商工会議所は堤会長の力強いリーダーシップのもと強力な活動をされておられます。租税条約の協議開始が両国首脳の公式会談の成果文書に入ったのも、会議所の後押しがあったればこそと思います。あらためて感謝を申し上げます。今後も、我々を叱咤激励する存在であって、頂きたいと存じます。

今年もどうぞよろしくお願い致します。